

# 令和6年度 東大阪市 LINE アンケート

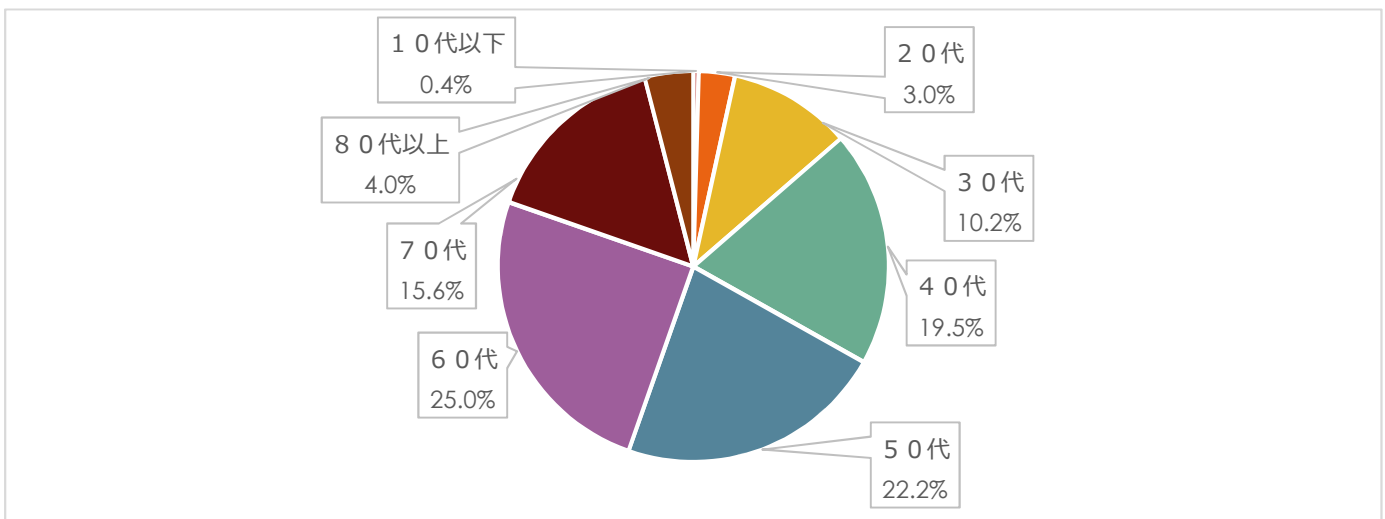
令和7年1月10日～1月17日に東大阪市 LINE 公式アカウントを活用して「パートナーシップ制度に関するアンケート」を実施しました。

## 目的

本市独自のパートナーシップ制度の導入を検討するにあたり、市民の皆さまのご意見をお伺いするためのアンケート。

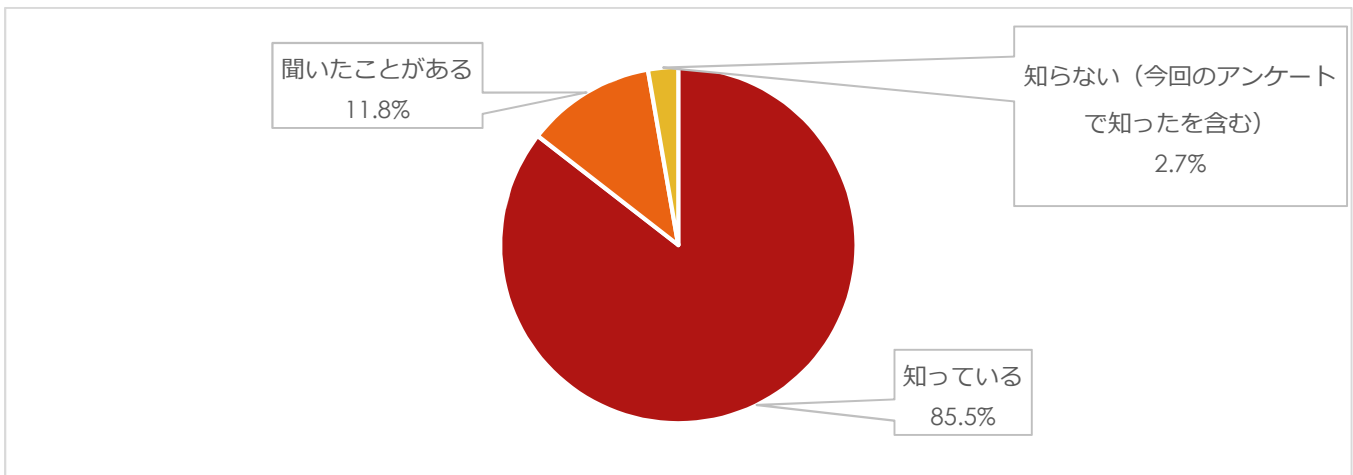
| 対象者                                     | 有効回答数 |
|-----------------------------------------|-------|
| 東大阪市 LINE 公式アカウントの友だちの内、東大阪市在住で登録されている方 | 697人  |

## 問1. 年齢を教えてください。



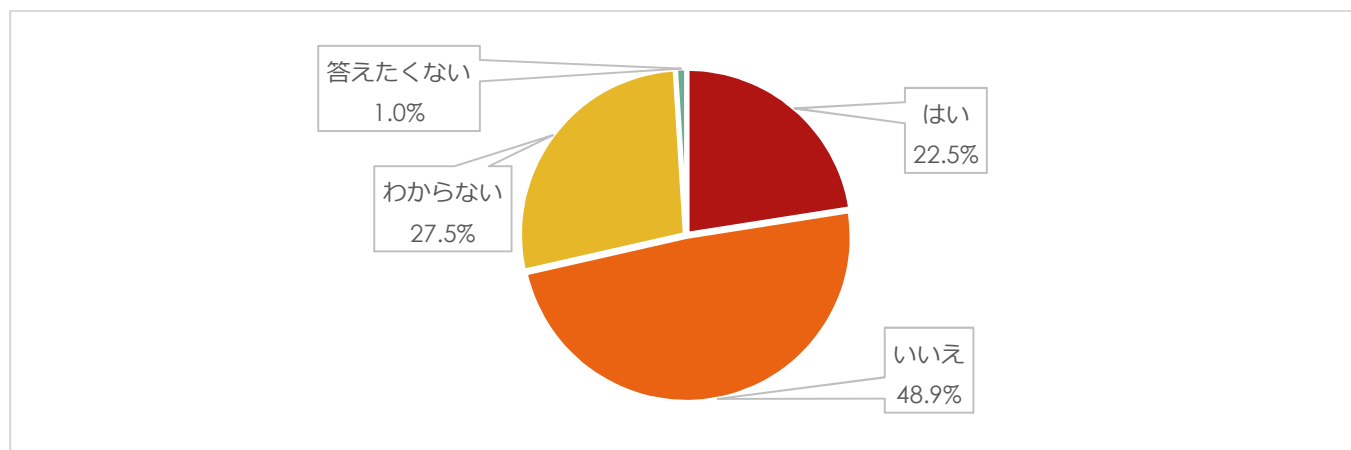
さまざまな年齢の方にお答えいただくことができました。

## 問2. 性的マイノリティ(LGBT、LGBTQ+等を含む)という言葉をご存じですか。



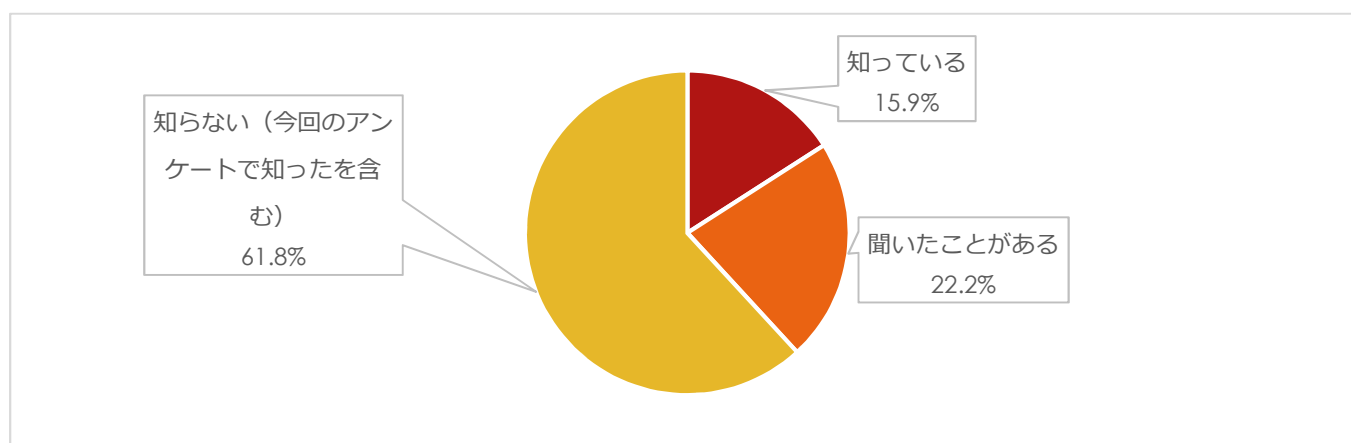
「知っている」(85.5%)が最も多く、次いで「聞いたことがある」(11.8%)、「知らない(今回のアンケートで知ったを含む)」(2.7%)となっています。

問 3. あなたの身近(あなたご本人も含む)に性的マイノリティ当事者の方がおられますか。



「いいえ」と答えた方が48.9%で最も多く、次いで「わからない」27.5%、「はい」22.5%となっています。

問 4. 「大阪府パートナーシップ宣誓証明制度」をご存じですか。



「知らない(今回のアンケートで知ったを含む)」(61.8%)が最も多く、次いで「聞いたことがある」(22.2%)、「知っている」(15.9%)となっています。

問 5. 東大阪市でもパートナーシップ制度を導入することについて、あなたはどのように考えますか。



「人権を尊重する社会をつくるために必要な制度と思う」が419人(60.1%)と最も多く、次いで「性的マイノリティ当事者の喜びや安心感につながると思う」が414人(59.4%)、「宣誓書受領証により公的機関で家族として取り扱われることが増えると思う」が345人(49.5%)、「性の多様性を尊重する市として、市の魅力が向上すると思う」が258人(37.0%)、「宣誓書受領証により民間事業者による家族割などのサービスがさらに広がるきっかけになると思う」が220人(31.6%)となっています。

問 6. ご意見ご要望、または選択肢になかった回答があればこちらに記入してください。

※皆様からいただいた回答の一部を抜粋してご紹介します。(問5で「⑭その他(問6へ)」を選択された方の回答も含んでいます)

【制度の導入について】

・法的効力がなくとも、まずは多様性を認める市であると宣言できることはいいと思う。性的マイノリティの方が受け入れられる場面も増えてきているので、東大阪市がその先がけになってくれたら嬉しい。

・大阪府であるなら、市で導入するのではなく、市の施設で府に取り次げるようにする方法もあると思います。府で実施しているなら、府内全ての市町村が参加すれば、大阪の魅力が高まるのではないのでしょうか。

・もっとよく議論してからでも遅くないのではないのでしょうか。市民にも内容が熟知できるように対応して下さい。

・東大阪市内在住の当事者(同性愛者)です。パートナーと子育てや老後を生涯一緒に過ごしたいのに、病院、学校等の公的機関で家族として認められない市に住み続けたいとは思いません。東大阪でパートナーシップ制度の導入を検討して下さっていることに感謝しており、導入されたら病院等で理解が進むような周知をしてもらいたいと思っています。是非前向きに検討して下さい。宜しくお願いします。

### 【制度の内容について】

・当事者の、家族でありたいという気持ちに寄り添える制度であれば良いと思います。パートナーシップを結びながら子育てや育児、介護が安心して出来る環境があれば、税制などの優遇も、一般家族同様にあって良いと思います。

・本当にこの制度を待っていて有意義に使えるなら良いのですが、悪用(本当は違うのに判断できない)などがないようにするのが、難しいなと思います。

・性的マイノリティの方だけでなく異性でも認められると事実婚の方も東大阪市を選ぶきっかけになると思う。

### 【その他】

・まだまだ理解が難しい方も多くいらっしゃると思うので、制度を整備するだけでなく、興味がない方や嫌悪感のある方の目にも届くように引き続き発信していただければありがたいです。

・制度の詳細が分からないためもっと詳しい内容が当事者でない私たち全員が知る必要があると思う。

・当事者にならなければこの心の中は誰にも分からないと思います。少しでもその方々に寄り添い、生活がしやすくなれたらと、常々思っております。

※集計結果は、小数第2位を四捨五入しており、表記値と計算値との演算誤差が生じることがあるため、回答比率の合計が100%とならないことがあります。

※複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を越える場合があります。